



令和6年度 豊島区立池袋第一小学校 学校経営方針

豊島区立池袋第一小学校

校長 内田 典子

1 教育目標及び目指す児童像

○人として尊ばれ、お互いの生命や人権を尊重し合い、地球上で夢と優しさを持ち、自らを磨き、心身健康でたくましく生きようとする児童を育てる。

- (1)生かせ学び…すすんで学び、やりぬく児童（学びに向かう力）→重点
- (2)健康増進…すすんで体を動かし、元気に活動する児童（自立）
- (3)一途な夢…自分のよさを伸ばす児童（自己有用感）
- (4)地球人の優しさ…友達と優しく協力できる児童（他者との協働）

2 目指す学校像

- (1)人権尊重の精神に基づき、豊かな心と健やかな体を育む「安全安心な学校」
- (2)児童が主体的に学び、未来に必要な力を身に付ける「学びを楽しむ学校」
- (3)教職員が熱意と使命感を持ち、保護者・地域と共に児童を育てる「開かれた学校」

3 今年のテーマ

全ての児童が安心して自分らしく学べる「森の中の学校」

4 基本方針

(1)安全・安心な学校にするために

○自己肯定感を高め、児童を主体に、自分も友達も大切に考え、認め合い支え合える環境をつくる。

※ISS で育った力を生かして次のステージへ

①人権教育と豊かな心を育む教育の推進

・全教育活動を通して、人権尊重の精神を正しく理解させ、豊かな体験活動を通して、生命を大切にする心、他人を思いやる心、規範意識を育む。 ※教員が手本

②インクルーシブ教育の推進

・かしわ学級との交流や協働を通して、互いのよさを認め合い、障害の有無にかかわらずともに学び合おうとする心を育む。 ※違いを認め共に高め合う

③ISS での学びを生かした安全・安心な学校づくり

・保護者・地域・関係機関と課題を共有し、児童を主体とした継続的な取組と適切な連携により、児童の一層の安全と健全な育成を推進する。

(2)学びを楽しむ学校にするために

○分かりやすい授業・多様な考えを引き出し学び合う授業を通して、考えることを楽しみ、「未来に必要な力」を育成する。

①確かな学力の定着と豊かな個性を伸長する教育

- ・一人一台のタブレットと整備された学習環境を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを通して「主体的・対話的な深い学び」を実現する授業を行う。学習意欲の向上と基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着、豊かな個性と創造性の育成を図る。

※タブレットが文房具の一つになるように、毎日使用する

※高学年では教科担任制を行う(質の高い授業・働き方改革)

②健やかな体の育成と健康教育の推進

- ・体力テストの結果に基づいた体力向上の取組と、児童の実態に応じた保健指導、食育の推進により、健康に関する意識を高め、心身共に健やかな児童の育成を図る。

※安全な食べ方の指導・見守り・食べる時間の確保

③一人一人を大切にしている教育の推進

- ・個別指導計画及び個別の教育支援計画に基づき、児童の「困り感」に寄り添った適切な支援を組織的に行う。

(3)開かれた学校にするために

- 保護者・地域との情報共有・意見交流を生かし、共に SDGs(環境教育)を推進し、児童の健全育成を図る。

①地域の教育力を生かした「森の中の学校」づくり

- ・森の中の学校ネットワーククラブを中心に、地域の人材や学校の環境を活かした SDGsの取組を一層推進し、地域と連携して児童の健全育成を図る。

②外部人材の活用推進

- ・外部人材や企業等の力を積極的に活用し、児童の学びを深めるとともに、教職員の視野を広げ資質向上を図る。

③学校・家庭・地域の協働

- ・保護者・地域と学校経営方針を共有し、学校評価や学校運営連絡協議会での意見交流を活用して改善を図り、「地域の拠点」となる学校づくりに努める。

5 目指す教職員像

①自分のよさを生かし、組織の一員として協働する教職員

- ・自身の専門性や得意なことを生かしたチームワークを心がけ、共通理解を大切にして、計画的に職務を遂行する。

②心身共に健康で、児童や保護者、地域から信頼される教職員

- ・心と体の健康を保持し、常に「児童の手本」である自覚をもち、迅速・丁寧に関心を込めて対応する。

③専門性と授業力の向上を目指し、積極的に学び続ける教職員

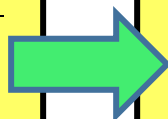
- ・都及び区主催の研修、研究発表会等の学び機会を積極的に活用して授業力・指導力を高め、自身の人権感覚や人間性を磨く努力を続ける教職員



【学校教育目標】

◎生かせ学び

- 健康増進
- 一途な夢
- 地球人の優しさ



【目指す児童像】

- すすんで学び、やりぬく児童（**学びに向かう力**）
- すすんで体を動かし、元気に活動する児童（**自立**）
- 自分のよさを伸ばす児童（**自己有用感**）
- 友達と優しく協力できる児童（**他者との協働**）

【目指す学校像】

安全・安心な 学校

- 自己肯定感を高め、児童を主体に、自分も友達も大切に考え、認め合い支え合える環境をつくる
→学校は楽しい
数値目標90%

学びを楽しむ学校

- 分かりやすい授業・多様な考えを引き出し学び合う授業を通して、考えることを楽しみ、「未来に必要な力」を育成する
→授業がよく分かる
数値目標90%

開かれた学校

- 保護者・地域との情報共有・意見交流を生かしながらSDGs(環境教育)を推進し、共に児童の健全育成を図る→家庭・地域・学校が連携している
数値目標90%

「全ての児童が安心して 自分らしく学べる 森の中の学校」

【目指す教師像】

- 自分のよさを生かし、組織の一員として協働する教職員
- 心身共に健康で、児童や保護者、地域から信頼される教職員
- 専門性と授業力の向上を目指し、積極的に学び続ける教職員

